



# 井上みきおレポート

発行 / 井上みきお後援会事務所  
 志摩市志摩町越賀1125-276  
 TEL/FAX 0599-85-0516  
 携帯電話 090-3564-9646  
 メール mie.m.inoue@ezweb.ne.jp

令和4年第1回定例会3月議会が開催されました。(会期2月25日～3月17日) 提出議案(・条例の制定2件・条例の廃止1件・条例の一部改正11件・補正予算6件・当初予算8件・債権の放棄2件・協定の変更1件・規約の一部変更1件・発議「**ロシアによるウクライナ侵攻に 厳重に抗議する決議**」他3件・請願「**健康増進のための温水プール等 新設を求める請願書**」1件)は、それぞれの常任委員会で審査し、本会議において審議しました。

すべての案件が採択され可決し成立しました。

一般質問は3月3日、4日に、12名の議員が質問を行いました。今回の定例会での一般質問は、継続するコロナ禍において会期を短縮する対策として、1議員の質問時間は、30分を限度として2日間で実施しました。

★井上みきおは、下記の内容で一般質問を行いました。次号の「議会だより」に掲載されますので、ご覧いただきますようお願い申し上げます。

一般質問はYouTubeで配信しています。ぜひご覧ください。



## 磯焼け対策について問う。

- (1)アマモモニタリング状況調査の結果と今後の課題・取り組みの計画を問います。
- (2)食害生物駆除事業の成果と課題を問う。
- (3)種苗放流事業の有効性と課題を問う。
- (4)今後の磯場復活の取り組みを問う。



海女さんによるガンガゼ等のウニ類駆除

## 真珠およびカキ養殖業等について問う。

- (1)アコヤガイ大量死の原因 病原体の特定後の取り組みを問う。
- (2)アコヤガイやマガキの稚貝 購入補助等の施策を問う。
- (3)自然災害による筏・船等の施設被害に対する支援を問う。



突風による船の被害

# 令和4年度「コロナ禍」が続く「市の財政状況」

【第2次 財政健全化アクションプログラム】が、R元年度に見直され、「財政計画」も策定されましたが、「一般会計」からの市の財政状況は、H29年度からR2年度まで連続で4年間、**実質半年度収支**が赤字となっているのです。

【市の預金】財政調整基金について、R2年度末では約29.4億円でありましたが、R3年度末残高は約30.0億円に少し増えますが、R4年度末残高は約27.4億円に減少する見込みとなっています。

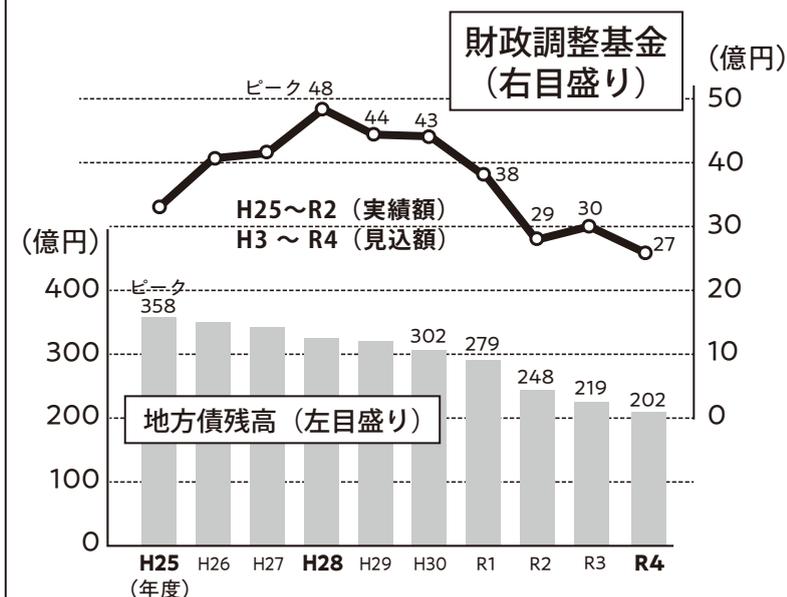
【市の借金】地方債について、R2年度末残高約248億円から、R3年度末残高は約219億円に、R4年度末残高では約202億円となる見込みで、(市の借金)は減少する傾向は継続しているものの、(市の預金)基金の残高も減少する状況です。

【収支バランス】義務的な経費の増加が続くために**経常収支比率**は、R元年度は101.4%に、R2年度は101.7%に悪化し、今後毎年、財政の硬直化が進んでいる状態となります。

【コロナ禍での財政】感染症の継続が、市の経済状況に大きく影響を及ぼし、歳入全体で増加が見込めない中、歳出で感染症対策などの行政需要、社会保障費の増高も懸念されるため、引き続き「**財政健全化アクションプログラム**」と「**財政計画**」に沿って、細心の注意を払い、効率的で持続可能な財政運営を行うことが求められています。

(「一般会計」から数値の推移を表にしました。)

### 財政調整基金と地方債残高の推移



### 市税と自主財源比率の推移

